

【令和 7 年度 一般入試(後期日程試験)】

生物資源管理学科 面接(グループ)
課題および実施形式

課題:

農作物栽培をより効率化するために、遺伝子組換え作物がつくられ、一部では既に利用されています。遺伝子組換え作物の栽培を今よりも拡大するメリット、デメリットを一つずつ書いてください。その上で、賛成か反対に○を付けてください。

時間配分:

課題黙読と説明資料作成(2 分)、説明(20 秒)、グループ討論(8 分程度)

説明資料は A3 サイズの用紙に書く。指定の行数:2 行程度

1 グループ人数:7 名程度